

お客様各位



農薬登録のご連絡の件

首記の件、下記について登録されましたのでご連絡致します。

記

適用拡大 2024年3月13日付（5件）

(1)メジャーフロアブル

登録第 23804 号

- ①作物名「キャベツ」に適用病害虫名「ピシウム腐敗病」を追加
- ②作物名「ねぎ」に適用病害虫名「小菌核病」を追加
- ③作物名「にんにく」に適用病害虫名「葉枯病」を追加
- ④作物名「たまねぎ」の使用方法に「無人航空機による散布」を追加
- ⑤作物名「きく」に適用病害虫名「褐斑病」を追加

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピコキシトロビンを含む農薬の総使用回数
キャベツ	株腐病、菌核病、べと病、ピシウム腐敗病	2000 倍	100～300ℓ /10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	3回以内
ねぎ	さび病、べと病、黒斑病、葉枯病、白絹病、黒腐菌核病、小菌核腐敗病、小菌核病			収穫前日まで			
にんにく	さび病			2000～3000 倍			
	白絹病、葉枯病	2000 倍					
たまねぎ	べと病、灰色かび病、灰色腐敗病、小菌核病、黒かび病	20 倍	1.6ℓ/10a	収穫前日まで	無人航空機による散布		
		25 倍	2.0ℓ/10a				
		40 倍	3.2ℓ/10a				
きく	白さび病、褐斑病	2000 倍	100～300ℓ /10a	発病初期		散布	

* 注意事項の変更はありません。

(2)フジドーLフロアブル

登録第 23002 号

- ①作物名の追加:さといも(疫病)
- ②希釈倍数の追加:てんさい/400~500倍⇒400~800倍
- ③適用病害虫名の追加:だいず/葉焼病(500~800倍)
- ④使用方法の追加:

てんさい(褐斑病)/8倍(1.6ℓ/10a)、10倍(2.0ℓ/10a)、16倍(3.2ℓ/10a)/無人航空機による散布
 たまねぎ(軟腐病)/8倍(1.6ℓ/10a)、10倍(2.0ℓ/10a)、16倍(3.2ℓ/10a)/無人航空機による散布
 ブロccoli(黒斑細菌病)/8倍(1.6ℓ/10a)、10倍(2.0ℓ/10a)、16倍(3.2ℓ/10a)/無人航空機による散布
 やまのいも(葉渋病)/8倍(1.6ℓ/10a)、10倍(2.0ℓ/10a)、16倍(3.2ℓ/10a)/無人航空機による散布
 ばれいしょ(軟腐病)/8倍(1.6ℓ/10a)、10倍(2.0ℓ/10a)、16倍(3.2ℓ/10a)/無人航空機による散布

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	銅を含む農薬の総使用回数			
さといも	疫病	500倍	100~300ℓ/10a	-	-	散布	-			
てんさい	褐斑病	400~800倍								
		8倍	1.6ℓ/10a							
		10倍	2.0ℓ/10a							
		16倍	3.2ℓ/10a							
だいず	紫斑病	500~800倍	100~300ℓ/10a			-		-	散布	-
	葉焼病									
たまねぎ	軟腐病	500~800倍	100~300ℓ/10a			-		-	無人航空機による散布	-
		8倍	1.6ℓ/10a							
		10倍	2.0ℓ/10a							
		16倍	3.2ℓ/10a							
	りん片腐敗病	500倍	100~300ℓ/10a							
ブロッコリー	黒斑細菌病	500倍	100~300ℓ/10a			-		-	無人航空機による散布	-
		8倍	1.6ℓ/10a							
		10倍	2.0ℓ/10a							
		16倍	3.2ℓ/10a							
やまのいも	葉渋病	500倍	100~300ℓ/10a	-	-	無人航空機による散布	-			
		8倍	1.6ℓ/10a							
		10倍	2.0ℓ/10a							
		16倍	3.2ℓ/10a							
ばれいしょ	軟腐病	500~800倍	100~300ℓ/10a	-	-	無人航空機による散布	-			
		8倍	1.6ℓ/10a							
		10倍	2.0ℓ/10a							
		16倍	3.2ℓ/10a							
	疫病	500倍	100~300ℓ/10a					散布		

* 注意事項の変更はありません。

(3)Z ボルドー

登録第 24041 号

- ①作物名の追加:たまねぎ(軟腐病)/16倍、1.6~3.2ℓ/10a、無人航空機による散布
- ②使用方法の追加:ばれいしょ(軟腐病)/16倍、1.6~3.2ℓ/10a、無人航空機による散布
やまのいも(葉渋病、炭疽病)/16倍、3.2ℓ/10a、無人航空機による散布
にんにく(さび病、春腐病、白斑葉枯病)/16倍、3.2ℓ/10a、無人航空機による散布
- ③希釈倍数及び使用量の追加:アスパラガス(斑点病、茎枯病)/16倍、3.2ℓ/10a(無人航空機による散布)
ブロッコリー(黒腐病)/500~1000倍、100~300ℓ/10a(散布)
- ④使用量の変更:ブロッコリー(黒腐病)/3.2ℓ/10a⇒1.6~3.2ℓ/10a(無人航空機による散布)
- ⑤使用量の変更:なす、きゅうり(常温煙霧)/588g/10a⇒294~588g/10a

【変更後】

作物名	適用病虫害名	希釈倍数 又は使用量	使用量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用方法	銅を 含む農薬の 総使用回数
ばれいしょ	疫病	400倍	100~300ℓ/10a	—	—	散布	—
	軟腐病	16倍	1.6~3.2ℓ/10a			無人航空機 による散布	
やまのいも	葉渋病	500倍	100~300ℓ/10a			散布	
	炭疽病	16倍	3.2ℓ/10a			無人航空機 による散布	
たまねぎ	軟腐病	16倍	1.6~3.2ℓ/10a			散布	
にんにく	さび病	500倍	100~300ℓ/10a			無人航空機 による散布	
	春腐病	16倍	3.2ℓ/10a			無人航空機 による散布	
	白斑葉枯病						
ブロッコリー	花蕾腐敗病	500倍	100~300ℓ/10a				
	黒腐病	500~1000倍					
		16倍	1.6~3.2ℓ/10a	無人航空機 による散布			
アスパラガス	斑点病	500倍	100~300ℓ/10a	—	—	散布	—
	茎枯病	16倍	3.2ℓ/10a			無人航空機 による散布	
	茎枯病	8倍	8ℓ/10a				

作物名	適用場所	適用 病虫害名	使用量	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	銅を 含む農薬の 総使用回数
なす	温室、ガラス室、 ビニールハウス等 密閉できる場所	すすかび病	294~588g/10a	10ℓ/10a	—	—	常温 煙霧	—
きゅうり		べと病						

* 注意事項の変更はありません。

(4)日農トップジン M 水和剤

登録第 20976 号

- ①作物名「つつじ類」、「かし」、「さくら」、「じんちょうげ」、「ぼけ」、「ホヱラ」及び「いぬつげ」を削除し、
作物名「樹木類(つつじ類、かし、さくら、じんちょうげ、ぼけ、ホヱラ、いぬつげを除く)」を「樹木類」に変更
- ②作物名「みかん」及び「かんきつ(みかんを除く)」に適用病害虫名「貯蔵病害(黒斑病)」を追加
- ③作物名「小粒核果類」に適用病害虫名「すす斑病(うめ)」を追加
- ④作物名「ブロッコリー」に適用病害虫名「根朽病」を追加
- ⑤作物名「メロン」に適用病害虫名「菌核病」を追加
- ⑥作物名「ヒューマン」に適用病害虫名「炭疽病」を追加
- ⑦作物名「ねぎ」について次のとおり変更
 - ・使用方法「散布」に適用病害虫名「萎凋病」、「黒腐菌核病」及び「小菌核病」を追加
 - ・使用方法「苗床灌注」に適用病害虫名「萎凋病」及び「黒腐菌核病」を追加
- ⑧作物名「樹木類」に適用病害虫名「褐斑病(つつじ類)」、「幼果菌核病(さくら)」、「紫かび病(かし)」、「黒点病(じんちょうげ)」、「褐斑病(ぼけ)」、「マルゾニナ落葉病(ホヱラ)」、「枝枯病(いぬつげ)」及び「赤枯病(すぎ)」を追加
- ⑨作物名「くり」の希釈倍数「1000 倍」を「1000～1500 倍」に変更

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チオファネートメチルを含む農薬の総使用回数
みかん	そうか病	30 倍	8ℓ/10a	4～6 月	5 回以内	空中散布	8 回以内 (塗布は 3 回以内、 散布、空中散布及び 無人航空機散布は 合計 5 回以内)
	灰色かび病、そうか病	1000～ 1500 倍					
	貯蔵病害(黒斑病)	2000 倍					
	貯蔵病害(軸腐病) 貯蔵病害(青かび病) 貯蔵病害(緑かび病)	2000～ 3000 倍					
かんきつ (みかんを除く)	貯蔵病害(黒斑病)	2000 倍	200～ 700ℓ /10a	収穫前日 まで	5 回以内	散布	8 回以内 (塗布は 3 回以内、 散布及び無人航空機散布は 合計 5 回以内)
	すす斑病(うめ)	1000 倍					
小粒核果類	灰星病、環紋葉枯病、 葉炭疽病、黒星病、 黒粒枝枯病	1000～ 1500 倍	700ℓ /10a	収穫 21 日前 まで	3 回以内	散布	すももは 6 回以内 (塗布は、3 回以内、 休眠期の散布は 1 回以内、 生育期の散布は 3 回以内)、 その他の小粒核果類は 6 回以内 (塗布は 3 回以内、 散布は 3 回以内)
	実炭疽病						
くり	実炭疽病	1000 倍	100～ 300ℓ /10a	収穫 3 日前 まで	4 回以内	散布	7 回以内 (散布は 4 回以内、 塗布は 3 回以内)
ブロッコリー	菌核病、根朽病	2000 倍	100～ 300ℓ /10a	収穫 14 日前 まで	2 回以内	散布	3 回以内 (種子への処理は 1 回以内、 は種後は 2 回以内)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チオファネートメチルを含む農薬の総使用回数
りんご	つる枯病、陥没病、菌核病	1500～2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	5回以内 (種子への処理は1回以内、塗布は1回以内、散布は3回以内)
ピーマン	黒枯病、炭疽病	4000～6000倍		収穫前日まで	3回以内		4回以内 (種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)
ねぎ	萎凋病、黒腐菌核病、小菌核病、小菌核腐敗病	1000倍		収穫7日前まで	3回以内		5回以内 (種子への処理は1回以内、苗根部浸漬及び苗床灌注は合計1回以内、散布及び株元散布は合計3回以内)
	萎凋病、黒腐菌核病、小菌核腐敗病	250倍	チェーンホット1冊(30×60cm、土壌量約5ℓ)当り0.5～1ℓ	定植直前	1回	苗床灌注	
	萎凋病、小菌核腐敗病	20倍	—			3分間 苗根部浸漬	
200倍		30分間 苗根部浸漬					
樹木類	炭疽病	1000～2000倍	200～700ℓ/10a	発病初期	5回以内	散布	5回以内
	褐斑病(つつじ類)、幼果菌核病(さくら)	1000～1500倍					
	うどんこ病、ごま色斑点病、輪紋葉枯病、斑点症(シュートサウスポウ菌)、紫かび病(かし)、黒点病(じんちょうげ)、褐斑病(ぼけ)、マルゾーナ落葉病(ホヱラ)、枝枯病(いぬつげ)、赤枯病(すぎ)	1000倍					

【変更する注意事項】

- ・かんきつの貯蔵病害防除に使用する場合には、収穫前3週間以内[かんきつ(みかんを除く)の場合には収穫前2～3週間の間]に1回散布すると効果的である。

(5)日農ボトキラー水和剤

登録第 20081 号

①作物名「トマト」を追加

②使用方法「ダケ外内投入」の作物名「野菜類」を「野菜類(トマトを除く)」に変更

【変更後】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	パチルス・フチリス を含む農薬の 総使用回数
トマト	うどんこ病	15g/10a/日	発病前～ 発病初期	—	ダケ外内 投入	—
	灰色かび病	7.5～15g/10a/日				
野菜類 (トマトを除く)	うどんこ病	15g/10a/日				
	灰色かび病	10～15g/10a/日				

* 注意事項の変更はありません。

以上